

令和 7 年 12 月吉日

地域リハビリテーション関係者 各位

一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会
会 長 齊 藤 正 身

厚生労働省 令和 7 年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）
「災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制の在り方の検討事業」

地域リハビリテーション研修会（総論編・各論編）開催のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥の段、心よりお慶び申し上げます。平素より日本リハビリテーション病院・施設協会（以下、本会）の活動に格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

このたび、本会が厚生労働省より採択を受け実施しております、令和 7 年度老人保健健康増進等事業「災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制の在り方の検討事業」の一環として、表題研修会を開催いたします。

本会では、令和 2 年度事業として、地域リハビリテーション支援体制における各都道府県・市町村の状況に合わせた実践方法を提示した体制整備マニュアルを作成し、令和 3 年度には同年実施した調査結果も踏まえ、「地域リハビリテーション研修会」をオンライン配信により開催いたしました。また、令和 5 年度には各都道府県および市町村における介護保険事業（支援）計画の充実に向けて、オンライン配信および集合形式での研修を開催し、令和 6 年度には都道府県・市町村担当者を対象とした実態調査および都道府県を対象とした地域リハビリテーション支援体制の整備に向けた伴走支援（モデル事業）を実施、また基本的な内容を主とした研修動画を作成し、地域リハビリテーション支援体制の深化に資する集合研修を 2 会場にて開催いたしました。

これまでの各事業を踏まえつつ、本年度は災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制の在り方についてヒアリングを含めた各種調査をおこない、各地域での地域リハビリテーション支援体制構築に向けた課題解決への支援として、オンデマンド研修会の配信（総論編）および現地開催による研修会（各論編）を実施することとなりました。

つきましては、本事業の趣旨をご賢察いただき、動画のご視聴および現地開催へのご参加をお願いするとともに、関係者へのご周知にご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 同封資料 : 研修会案内チラシ 2 部
2. 開催方法 : 【総論編】 オンデマンド配信
【各論編】 現地開催（1/30）
3. 総論編配信開始 : 2026 年 1 月 16 日（金）～ ※予定
4. お問い合わせ先 : r07-rouken@rehakyoh.jp
(日本リハビリテーション病院・施設協会)

以上

地域リハビリテーション推進のための指針が示され、都道府県において支援体制の整備が進められています。このたび、支援体制のさらなる充実を図ることを目的に、「災害時に備えた地域リハビリテーション体制整備（総論編）」をオンデマンド配信にて、また「災害時に備えた地域リハビリテーションの体制整備（各論編）」を現地開催いたします。災害の経験を踏まえた地域リハビリテーション支援体制の在り方についてご報告いただき、各地域での体制整備に向けた取り組みを考える有意義な機会となります。ぜひこの機会にご視聴・ご参加ください。

基本編

- 災害時に備えた地域リハビリテーション
- 災害に備えた平時からのリハビリテーション支援体制の在り方

実践報告

- 災害経験からみる地域リハビリテーション支援体制の在り方：普段の地域リハ支援体制の在り方
関係機関との連携／教育体制／役割

2026/1/16 Fri - 2/28 Sat

オンデマンド配信※ [参加費無料]

※ 配信期間中、お好きな時間に視聴いただけます。

【対象者】

都道府県・市町村行政職員、地域リハに係る関係者



地域リハビリテーション 災害時に備えた 地域リハビリテーション支援体制整備 研修

総論編

【地域リハビリテーション研修 総論編 プログラム】

	内 容
基本編	〔目的〕 地域リハ関係者間における理解の統一を図る
	災害時に備えた地域リハビリテーション 〔内容〕 地域リハビリテーション支援体制推進について（概要説明）
	災害に備えた平時からのリハビリテーション支援体制の在り方 〔内容〕 災害時にも活用される地域リハビリテーションの概念
実践報告	〔目的〕 災害の経験を踏まえて、地域リハ支援体制の在り方について共有する
	災害経験からみる地域リハビリテーション支援体制の在り方 ① 平時から備える地域リハ支援体制の在り方（関係機関との連携や役割について）
	災害経験からみる地域リハビリテーション支援体制の在り方 ② 平時から備える地域リハ支援体制の在り方（連携／教育体制／役割）
	災害経験からみる地域リハビリテーション支援体制の在り方 ③ 平時から備える地域リハ支援体制の在り方（連携／教育体制／役割）

【視聴方法】

視聴開始日になりましたら、下記URLにアクセスしてください。

<https://www.youtube.com/@E4%BB%A4%E5%92%8C7%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E8%80%81%E4%BA%BA%E4%BF%9D%E5%81%A5%E4%BA%8B>



こちらからも
視聴できます。

【各論編のご案内】

都道府県や市町村と関係機関・関係団体との協働による地域リハビリテーション活動の実践をお伝えする研修会の開催を企画しております（東京開催：2026/1/30）。

詳細につきましては、協会ホームページへ掲載いたします。総論編に併せて、ご参加をお待ちしております。

【お問い合わせ】

研修会に関するお問い合わせは、メールにてお願いいたします。

日本リハビリテーション病院・施設協会（研修担当）

r07-rouken@rehakyoh.jp



地域リハビリテーション推進のための指針が示され、都道府県において支援体制の整備が進められています。このたび、支援体制のさらなる充実を図ることを目的に、「災害時に備えた地域リハビリテーション体制整備（総論編）」をオンデマンド配信にて、また「災害時に備えた地域リハビリテーションの体制整備（各論編）」を現地開催いたします。災害の経験を踏まえた地域リハビリテーション支援体制の在り方についてご報告いただき、各地域での体制整備に向けた取り組みを考える有意義な機会となります。ぜひこの機会にご視聴・ご参加ください。

調査報告

- 都道府県の地域リハ支援体制整備状況と災害時に備えた支援体制

パネルディスカッション

- 実践報告の取り組みに関する課題と工夫

ワークショップ

- 地域リハ支援体制構築のポイントについて
- 災害時にも活用できる地域リハ支援体制について

2026/1/30 Fri 10:00-16:30

【会場】MEETING SPACE AP日本橋 6階 ルームC
(東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント6F)

【定員】100名 【参加費】無料

【対象者】都道府県・市町村行政職員、地域リハに係る関係者

* 当協会によるオンライン（総論編）を視聴後、事前参加登録を行った方



地域リハビリテーション研修
災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制整備
～もしもの時に強いチームをつくる！今日からできる地域リハビリテーションのカタチ～

各論編

【地域リハビリテーション研修 各論編 プログラム】

時 間	内 容
09:30-	受付開始
10:00-	開会あいさつ
10:10-	【調査報告】都道府県の地域リハ支援体制整備状況と災害時に備えた支援体制
10:40-	休 憩
10:50-	【パネルディスカッション】日頃の取り組みに関する工夫と課題 ① 都道府県の取り組み ② 都道府県リハ支援センターの取り組み ③ 広域リハ支援センターの取り組み ④ 地域 JRAT の取り組み
11:50-	昼休憩
13:00-	【ワークショップ①】 地域リハ支援体制構築のポイントについて ・ 体制整備の課題抽出 ⇒ 解決に向けて必要なこと
14:00-	休 憩
14:20-	【ワークショップ②】 災害時にも活用できる地域リハ支援体制について ・ 日頃から取り組んでいること、必要なこと ・ 災害時に活用できる支援体制の役割や活動
16:00-	発表・まとめ
16:30-	閉 会

* プログラム内容は予告なく変更になる場合があります。

【お申し込み】

下記URL、またはQRコードよりお申し込みください（**申込締切：2026年1月23日 金曜日**）

<https://forms.gle/3fNKz544f5XUpN37>



【お問い合わせ】

研修会に関するお問い合わせは、メールにてお願いいたします。

日本リハビリテーション病院・施設協会（研修担当）

r07-rouken@rehakyoh.jp

